

自閉症スペクトラム トピックセミナー

4回目となる今年度のセミナーはテーマを「余暇」としました。自閉症支援に関して数多くの実践を重ねられている2つの事業所より自閉症の人たちのライフステージにおける余暇支援の取り組みについて実践報告をしていただきます。

講演では早川武彦氏から強度行動障害を伴う自閉症のご子息を日本とアメリカで育てた経験から、両国における教育や福祉制度を比較して日本の制度の優れた点や課題等をご子息に対して取り組まれた様々なエピソードを交えながらいくつかのテーマに基づいてお話していただきます。

多くのみなさんのご参加をお待ちしております

- 日 時 令和 5年11月18日(土) 10:00～17:00
- 開催方法 オンライン配信

プログラム

10:00	開催挨拶・オリエンテーション
10:20	講演： 『僕が帰りがかった本当の理由』 ～「僕」と過ごしたアメリカと日本。障害者が導く未来の日本社会～』 早川 武彦氏 2022年出版「僕が帰りがかった本当の理由」著者。2002年、強度行動障害を伴う自閉症の長男（当時7歳）のために より良き生活環境を求めて渡米。20年間をアメリカで生活する。北海道江別市在住
12:00	昼 休 憩
13:00	実践報告：コーディネーター 寺尾 孝士 氏（ハローENJOY 札幌Ⅱ 施設長） 報告①： 『余暇から広がる支援』 ～学齢期から成人期を見据えた自立へのホップステップジャンプ～』 檜尾 めぐみ 氏（NPO法人 発達障害サポートセンターピュア 理事長） 栗田 英治 氏（NPO法人 発達障害サポートセンターピュア 児童発達支援管理責任者） 報告②： 『成人期の余暇支援～星が丘寮の取り組みから～』 中野 伊知郎 氏（社会福祉法人侑愛会 星が丘寮 施設長）
16:30	総括ディスカッション
17:00	閉 会

- 主 催 旭 川 市
- 実施主体 社会福祉法人 北海道療育園
障害者支援施設 つつじの里

令和5年度 旭川市強度行動障がい支援者養成事業

自閉症スペクトラム トピックセミナー

申込締切 令和5年10月31日

参加費 3,000円

※ 複数名による視聴は可能としますが、必ず1名ごとのお申し込みをお願いいたします

【 お申し込み方法 】

※ 入力フォームによるお申し込み

右のQRコードか下記URLからの入力フォームに情報を入力して送信してください

URL⇒ <https://forms.gle/gfJTLiWRvztTER9u7>



※ E-mailによるお申し込み

下記のセミナー専用メールアドレスに件名を「令和5年度自閉症スペクトラムトピックセミナー申込」として、本文に「メールアドレス」、「お名前」、「所属団体等」、「電話番号」を記載して送信してください

E-mail⇒ topic@hokuryo.or.jp

【 参加費のお支払いについて 】

お申込みいただいたメールアドレスに参加費の振込口座情報を送信いたしますので、11月6日までに手続きをお願いいたします

【 ご視聴方法・ルール等 】

※ 参加費の払い込みが確認できましたら、開催日の約1週間前にお申し込みいただいたメールアドレスに資料のダウンロードおよび視聴ページ等の情報を送信いたします

※ 複数の参加者による合同視聴は可能ですが、お申し込みされていない方の視聴はご遠慮ください

※ 動画の録画や再配布は固くお断り申し上げます

問い合わせ先

社会福祉法人北海道療育園 障害者支援施設つつじの里
支援課 杉原、吉田

E-mail topic@hokuryo.or.jp TEL 0166-52-2013
FAX 0166-52-2064